

2008 咸平（ハンピョン）世界蝶・昆虫エキスポ
開幕式典への出席について

1 2008 咸平世界蝶・昆虫エキスポ開催趣旨

全羅南道 咸平郡では付加価値が高く、かつ環境にやさしい農業に積極的
に取り組み始め、また、これらを多くの人々にアピールするため1999年
度から毎年「蝶祭り」を開催している。

その結果、環境にやさしい農産物の販売の実績の増加や新しい観光資源の
モデル作りなど多くの成果を上げることができたため、10回目となる今年
は昆虫産業の活性化や世界の昆虫産業の中心地になることを目指し、蝶や昆
虫をテーマとした環境エキスポである『2008 咸平世界蝶・昆虫エキスポ』
を開催することとなった。

2 行事期間 2008年4月18日（金）～6月1日（日）（45日間）

3 会 場 咸平エキスポ公園

4 開幕式典 2008年4月17日（木）午前11時 於 咸平文化体育セン
タ -

5 花巻市よりの式典参加者

花巻市長 大石 満雄

商工観光部観光課長 伊藤 新一

総務企画部総務課主任主査（秘書担当）及川 牧雄

< 担当 観光課 24 - 2111 内線 287 >

北京オリンピックボート競技、日本代表チーム、ギリシャ代表チームの 田瀬湖合宿決定について

平成20年3月28日(金)付けで、(社)日本ボート協会より、北京オリンピックボート競技の日本代表チーム及びギリシャ代表チームが田瀬湖で直前合宿する旨正式な通知がありました。

1 田瀬湖決定理由

- (1) 日本代表チームの合宿が平成12・14・15・16年の4回開催され、田瀬湖の環境・条件の良さが理解されている。
- (2) 田瀬湖は、他のボートコースに比べ、風が吹いても波が立たず、試合はもとより練習場所として全国のなかでもトップクラスである。
- (3) 2000mコースが常設されているとともに、他のボート場では確保が難しい全長8キロの練習距離が確保できる。
- (4) 日本代表チームのヘッドコーチがギリシャ代表チームのコーチも兼ねており、ギリシャ代表チームとの合同合宿を行なう必要があった。

2 合宿日程

- (1) 日本代表チーム 平成20年6月30日(月)～7月27日(日) 28日間
- (2) ギリシャ代表チーム 平成20年7月13日(日)～7月26日(土) 14日間
13日にギリシャから羽田に到着し、貸切バスで花巻市東和町まで移動。

3 北京オリンピックのボート競技開催予定

- (1) ボート競技開催期日 平成20年8月9日(土)～8月17日(日)
- (2) 開催場所 北京市順義(シュンイ)区 順義オリンピック水上公園

4 合宿参加チーム

- (1) 日本代表チーム 選手5名、監督・コーチ7名

軽量級男子ダブルスカル	男子シングルスカル	軽量級女子ダブルスカル
-------------	-----------	-------------

(注) 軽量級：男子72.5kg、女子59kg以下をいう。

- (2) ギリシャ代表チーム 選手6名、監督・コーチ3名

軽量級男子ダブルスカル	男子シングルスカル	軽量級女子ダブルスカル
-------------	-----------	-------------

日本代表の男子シングルスカルと女子軽量級ダブルスカルは、4月25～27日中国・上海で開催されるアジア最終予選で出場権獲得が必要。<男子6枠 女子3枠>

- ・男子軽量級ダブルスカルの 武田、浦組は昨年の世界選手権上位入賞で出場権を獲得。
- ・ギリシャ代表チームはすでに出場権を獲得している。

5 合宿期間中の花巻市の対応(予定)

- (1) 歓迎懇親会の開催。
- (2) 国旗、垂れ幕の設置による応援ムードの創出。
国旗は、花巻市役所、東和総合支所、宿泊施設また宿泊施設付近の街頭に設置。
歓迎垂れ幕は、花巻市役所、東和総合支所、JR花巻駅広告塔に設置。
- (3) ギリシャ語表記の海洋施設パンフレットの作成。
- (4) ボート競技経験のある体育振興課職員による合宿期間中の全面的なバックアップ
<担当 体育振興課 45-2111 内線 365>

農林水産部のワンフロア化について

平成20年5月1日の岩手中部4農協の合併にあわせ、現在花巻農協の営農拠点センターに農政課、花巻市役所に農地林務課と、場所が分かれている農林水産部をワンフロア化。

記

- 1 場 所 現在農政課のある花巻農協の営農拠点センター（調整中）
- 2 期 日 4月26日(土)（調整中）
- 3 その他 農林水産部長室も異動

<担当 農政課 24 - 2111 内線 6 - 296 >